

## Contents

令和8年度 特別展

# 葛飾区大花菖蒲展

No.

144



東京名所四十八景 二二  
堀切じよふ五月雨  
昇斎一景  
明治4年(1871)



新浮世絵美人合 六月 菖蒲  
近藤紫雲  
大正13年(1924)



絵葉書 堀切花菖蒲遊覧記念  
昭和42年(1967)



絵葉書 堀切の菖蒲園  
THE SWEET-FLAG GARDEN  
HORIKIRI, TOKYO  
昭和初期



古写真 小高園

ぼくの大好きな  
花菖蒲が  
いっぱい!!



当館公式キャラクター  
ギョギョシくん

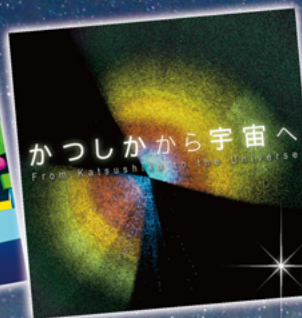
※掲載の浮世絵・絵葉書・古写真は、すべて当館蔵  
資料名は原文のまま

## プラネタリウム 番組のご案内

令和8年4月1日~7月20日



かつしか  
ドームステーション



かつしかから  
宇宙へ



ライブ・スターズ  
星は生きている



シンフォニー・オブ・ユニバース  
第2番 天の川から銀河系へ

第1期と第2期で  
展示内容が変わるよ!

ぼくのお気に入りのスカーフは  
花菖蒲のデザインなんだ~

# 葛飾区の花「花しょうぶ(あやめ科)」

初夏の水辺を彩る日本の代表的な花。  
5月下旬から6月中旬に見ごろを迎えます。  
江戸時代、区内では堀切などで盛んに栽培され、  
明治・大正時代には、イギリス・ドイツへ輸出されました。

## 令和8年度 特別展

# 葛飾区大花菖蒲展



会場 葛飾区郷土と天文の博物館 特別企画展示室

**概要** 葛飾区は近世より江戸近郊の自然豊かな農村として繁栄してきました。近代に入ると人口の増加、宅地化や工業地化による大規模な都市化が生じ、葛飾区は街へと変化していきました。しかしながら、葛飾区には都市の中の身近な自然が存在し、水や水辺の自然をはぐくむ精神が至る所に遺っています。  
江戸期に誕生した「花菖蒲」を栽培する技術の進化と葛飾区内堀切地区観光花菖蒲園が誕生した歴史に着目し、萌芽から現在までを当館所蔵の資料とともに紹介します。



東京名勝 堀切菖蒲園  
綱島亀吉 明治35年(1902)



美人堀切の遊覧  
楊齋延一 明治27年(1894)



名所江戸百景 堀切の花菖蒲  
歌川広重 安政4年(1857)



古写真 小高園



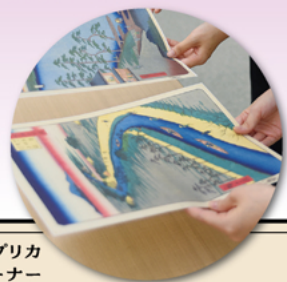
風俗参十三相遊歩がしたさう 明治年間妻君之風俗  
月岡芳年 明治21年(1888)

第1期 令和8年5月16日(土)~7月12日(日)

葛飾区の花名所、花菖蒲園を描いた浮世絵や絵画、  
観光絵葉書などを展示します。

構成(予定)

- (1) 葛飾区の花菖蒲園の歴史
- (2) 描かれた花菖蒲
- (3) 堀切の花菖蒲園を有名にした花菖蒲絵葉書



浮世絵のレプリカ  
さわれる浮世絵のコーナー

第2期 令和8年7月25日(土)~11月3日(火・祝)

東京東郊を中心とした地域における園芸植物としての  
花菖蒲の歴史に迫り、当時の史資料をもとに花菖蒲の歴史と  
葛飾区のかかわりについて紹介します。

構成(予定)

- (1) 花菖蒲の歴史
- (2) 園芸植物としての花菖蒲の歴史
- (3) 堀切の花菖蒲の始まりと  
篤志家たち
- (4) 花菖蒲園の勃興と衰退
- (5) 戦中戦後の花菖蒲園



「江戸名所図会」にみる花作り

常設展示でも!



2階郷土展示室には、  
堀切菖蒲園のコーナーがあります。



デジタルアーカイブ

見たいメニューを  
タッチしてね。

壁面のモニターでは  
様々な資料を映像でご紹介。

## 展示予定資料から一部をご紹介します!



カラー写 真が普及するまでは、  
手作業や印刷 で色をつけていたみたい。

絵葉書 東京 堀切ノ菖蒲  
Iris Garden, Horikiri, Tokyo  
昭和初期



こちらはカラー写真みたいだけど  
「天然色写真」って呼んでいたんだね。

絵葉書 天然色寫真 花菖蒲  
THE SWEET-FLAG FLOWER IN FULL BLOOM.  
昭和初期



茅葺き屋根の建物があるよ  
カッコイイなあ!

絵葉書 堀切花菖蒲 元祖観花園  
IRIS BLOSSOMS AT HORIKIRI  
昭和初期



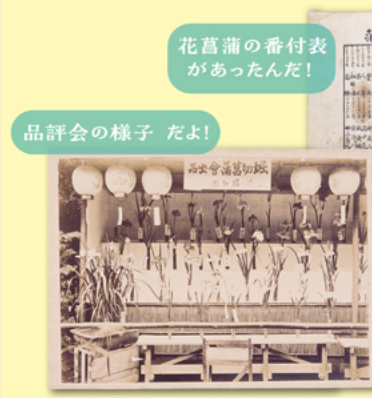
古写真 堀切園関係資料  
昭和期



絵葉書



古写真 堀切園関係資料  
昭和期



花菖蒲の番付表  
があったんだ!

品評会の様子 だよ!



古写真 堀切園関係資料  
昭和初期



花菖蒲を描いた  
「図譜」。上手だねあ!

花菖蒲 小原古邨  
明治期



昭和大東京風景版画百図絵会  
葛飾区堀切の花菖蒲園  
小泉琴巳男  
昭和9年(1934)

西洋画を思わせる  
版画だね~



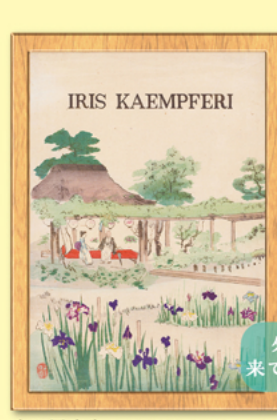
つさやま 築山(見晴台) は実際よりも  
誇張して描か れていたと  
いわれて いるよ!

東都三十六景 堀切花菖蒲  
二代歌川広重  
文久2年(186 2)



明治時代には  
浮世絵でもこんな  
ユニークな作品も!

東京名所十二月 五月 堀切しょうぶ  
昇齋一景  
明治5年(1872)



吉野園広告 IRIS KAEMPFERI



絵葉書 江戸名勝 堀切菖蒲園  
外人と田舎家  
大正-昭和期

外国の人も  
来ていたんだね!



東京拾二題 堀切の志ようぶ  
吉田博 昭和3年(1928)

※掲載の浮世絵・絵葉書・古写真は、すべて当館蔵

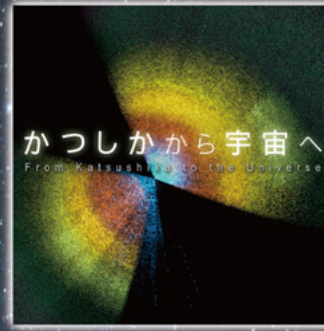
## かつしかドームステーション



親子で星と宇宙を  
楽しもう

今夜の星空を楽しんだあとは、ドームくんたちと一緒に星や宇宙のお話、そして宇宙旅行。親子で、星と宇宙を楽しもう。

## かつしかから宇宙へ



太陽系へ星の世界へ  
銀河宇宙へ

私たちのいるところを、宇宙からながめます。かつしかから、地球をはなれて、太陽系、星の世界、銀河の世界と、迫力ある宇宙の旅を体験しましょう。

## ライブ・スターズ 星は生きている



夜空の彼方で  
繰り広げられる、  
星たちのドラマ

永遠に輝き続けるように見える宇宙の星々も、気の遠くなるような長い時間の中で、さまざまなドラマを繰り広げています。さあ、星たちの素顔を目撃しよう。

## シンフォニー・オブ・ユニバース

第2番 天の川から銀河系へ



クラシック音楽の名曲と  
プラネタリウムの映像が  
一体となったシリーズ番組

私たちは銀河系という星の集まりの中にいます。地上から見た天の川の表情、宇宙から見た銀河系の星や天体たちを紹介し、最後に銀河系全体の姿を紹介します。

### ■ 上映時刻

上映開始後の入場はできません。お早めにご来館ください。番組が変更・中止となる場合があります。

	11:30	13:00	14:30	16:00	17:30
平日	—	—	—	ライブ・スターズ	—
土曜	かつしか ドームステーション	かつしか ドームステーション	かつしかから宇宙へ	ライブ・スターズ	シンフォニー・オブ・ユニバース
日曜・祝日	かつしか ドームステーション	かつしか ドームステーション	かつしかから宇宙へ	ライブ・スターズ	—
学校休業中の平日*	—	かつしか ドームステーション	かつしかから宇宙へ	ライブ・スターズ	—

\* 春季休業日…令和8年3月26日～4月3日

### ■ 休止日

講座の開催やメンテナンスのため休止になることがあります。

プラネタリウムの最新情報  
上映スケジュールなどは  
当館ウェブサイトをご覧ください。



### ご利用案内・アクセス

開館時間	午前9時～午後5時 (金・土曜日は午後9時まで開館。ただし金・土曜日が祝日の場合、午後5時に閉館。入館は閉館の30分前まで)
休館日	月曜日、第2・4火曜日 (月曜祝日は開館。火曜祝日は開館し翌平日休館)
入館料	大人 100円 小・中学生 50円 幼児無料 (毎週土曜日は中学生以下無料。)
プラネタリウム観覧料	大人 350円 小・中学生 100円 幼児(座席を使う場合) 50円 (毎週土曜日は中学生以下無料。)
年間パスポート	大人 2,000円 中学生以下 700円 購入から1年間、入館料とプラネタリウム観覧料が不要になります。購入時にご希望があれば、「博物館だより」(年3回発行)を1年間お送りします。 この印刷物は、印刷用の紙にリサイクルできます。



〒125-0063 東京都葛飾区白鳥3-25-1

電話 03-3838-1101 FAX 03-5680-0849

WEBサイト <https://www.museum.city.katsushika.lg.jp/>

- 電車**
- 京成電鉄「お花茶屋」駅から徒歩8分
  - JR常磐線「亀有」駅から徒歩25分
- バス**
- 1 京成バス東京(有57系統)で「上千葉小学校」バス停下車 徒歩5分
  - 2 京成バス東京(有57・綾02系統)で「共栄学園」バス停下車 徒歩5分
  - 3 京成バス東京(綾01系統)で「亀有学び交流館」バス停下車 徒歩7分
  - 4 京成バス東京(新小53・小54系統)で「亀有新道」バス停下車 徒歩11分

\* 最新情報はバス会社のウェブサイトをご覧ください。

！最新情報はウェブサイトをご覧ください。

